

シンポジウム

リカバリー全国フォーラムとコンボの 10 年

～これからの 10 年に私たちが目指すもの：「見える化」の実質化と確かなネットワークの形成～

座長・コーディネータ：

後藤雅博(医療法人恵生会南浜病院院長／認定 NPO 法人地域精神保健福祉機構・コンボ理事)
大島巖(認定 NPO 法人地域精神保健福祉機構・コンボ／日本社会事業大学)

特別講演：

イヴォンヌ・ドネガーニ(ボローニャ精神保健局元局長)

特別講演ファシリテータ：

増川ねてる(認定 NPO 法人地域精神保健福祉機構・コンボ／WRAP ファシリテーター)

シンポジスト：

藤井千代(国立精神神経医療研究センター 精神保健研究所 社会復帰研究部 部長)

島田豊彰(認定 NPO 法人地域精神保健福祉機構・コンボ)

磯田重行(日本ピアスタッフ協会会長／株式会社かぬーて 利生院 施設長)

佐藤美樹子(埼玉県もくせい家族会)

内山繁樹(関東学院大学看護学部)

コメンテーター：

樋口輝彦(一般社団法人日本うつ病センター理事/六番町メンタルクリニック)

柏木一恵(公益社団法人日本精神保健福祉士協会会長)

佐藤光展(読売新聞東京本社 記者)

特別講演通訳：栗原和美(NPO 法人ソテリア /イタリア国立ミラノ大学)

■特別講演者とテーマ：

○講演者：イヴォンヌ・ドネガーニ(Dr. Ivonne Donegani／ボローニャ精神保健元局長・精神科医)

「イタリアにおける地域的・社会的連携の形成とリカバリー～社会的共同組合の可能性～」

○特別講演ファシリテーター：増川ねてる(コンボ理事／WRAP ファシリテーター)

■発題テーマとシンポジスト：

○コンボ共同代表による連続基調報告のまとめ

大島巖(コンボ共同代表／日本社会事業大学教授)

○リカバリー実践に関する「見える化」と意思決定支援の構想

藤井千代(国立精神神経医療研究センター精神保健研究所社会復帰研究部長)&

島田豊彰(コンボ専務理事)

○リカバリーを志向する地域的・社会的連携の形成と発展

～リカバリーフォーラム各分科会の発展、各地域での展開、コンボとの協働～

1) 磯田重行(日本ピアスタッフ協会会長)：ピアスタッフの連携・連帯の可能性

2) 佐藤美樹子(埼玉県もくせい家族会)：家族による家族学習会の可能性

3) 内山繁樹(関東学院大学看護学部准教授)：IMR(疾病管理とリカバリー)の可能性

- イタリアにおける地域的・社会的連携の形成とリハビリ
イヴォンヌ・ドネガーニ(ボローニャ精神保健元局長・精神科医)
増川ねてる (コンボ理事/WRAP ファシリテータ)

■コメンテーター：

- 樋口輝彦 (一般社団法人日本うつ病センター理事長/六番町メンタルクリニック)
○柏木一恵 (公益社団法人日本精神保健福祉士協会会長)
○佐藤光展 (読売新聞東京本社記者)